

蒲生干潟の地形調査112 2025年12月16日



Fig.1 GPS簡易測量結果
(地理院地図を加工して作成)



Fig.2 七北田川河口



Fig.3 七北田川河口左岸



Fig.4 南東部の潟湖①



Fig.5 南東部の潟湖②

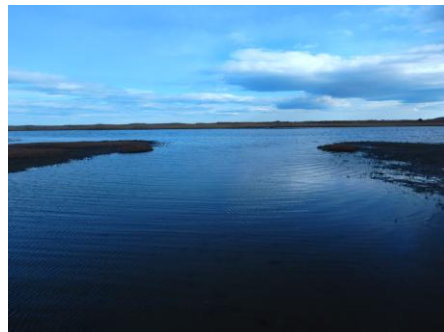


Fig.6 潟湖中央西側の流路

調査日 2025年12月16日 (火) 13:30～15:00 ※満潮時刻12:10 (潮位134cm) 干潮時刻19:52 (潮位29cm)

Fig.1は、GPS簡易測量による12月16日の汀線である。七北田川河口は、右岸砂州が大きく張り出し、左岸にも砂の堆積が見られた(Fig.2,3)。潟湖全体の水量は多く、前回の調査で分断していた南東部の潟湖はつながっていた(Fig.4,5)。同様に、前回の調査でかろうじてつながっていた潟湖中央西側の流路の水量も多く見られた(Fig.6)。前回の調査で潟湖周辺に見られたタヌキと思われる動物の足跡は、今回の調査では見つからなかった。

(門脇 駿)